

3. 小町温泉組合（福島県田村郡小野町）
～福島県の中山間地域活性化のモデルをめざす「大地の泉」復活・創生プロジェクト～

① 取組背景・地域課題	② 支援体制				
● 震災後、源泉を利用していた旅館の廃業・建物の撤廃に伴い、源泉が噴き出す姿が露わになったものの、地盤が軟弱で大きな建物が建てられないほか、権利関係も絡み、有効な将来像を描けていない。 ● 地元での協議では、ステレオタイプや無いものねだりの意見が多く、将来を見越した価値創出や地域資源活用、自立した管理・運営を構想する力が不足している。	<table><tr><td>コーディネーター (支援事業者)</td><td> ・ エイチタス株式会社 ・ NECソリューションイノベータ株式会社 </td></tr><tr><td>外部専門家 連携団体等</td><td> ・ ラストワンスマイル田中直史氏 ・ ハバタク丑田俊輔氏 ・ 須子善彦氏 </td></tr></table>	コーディネーター (支援事業者)	・ エイチタス株式会社 ・ NECソリューションイノベータ株式会社	外部専門家 連携団体等	・ ラストワンスマイル田中直史氏 ・ ハバタク丑田俊輔氏 ・ 須子善彦氏
コーディネーター (支援事業者)	・ エイチタス株式会社 ・ NECソリューションイノベータ株式会社				
外部専門家 連携団体等	・ ラストワンスマイル田中直史氏 ・ ハバタク丑田俊輔氏 ・ 須子善彦氏				

③ 本事業の目的と取組内容

「大地の泉」の活用を通じて地域での多様な活動を、
地域内外の人々に向けて促進し、交流人口・関係人口の拡大を
はかり、地域の活力向上のシンボルを確立する

取組① 地域外の人々の 関わりの創出	取組② 地域で暮らす人々への 多様な活動の促進	取組③ 「大地の泉」をシンボル としたイベントの実施
⌘ 小野町および小町温泉に関心を持つ地域外の人々の興味を喚起 ⌘ 現地でのフィールドワーク等との連携により、地域内の人々との協働・連携による活動創発を促進	⌘ 小野町の地元住民に対する理解促進および活動を起こす動機づけとなる対話の場の創出 ⌘ 個人あるいは有志のグループで自由かつ闊達な活動を創発および継続するためのサイクルの確立	⌘ 地域内外の参加者を対象としたイベントの実施 ⌘ 「大地の泉」をシンボルとした活動を自由に考え、表現できる場とする
● 東京での情報発信（Fw:東北Weeklyの活用） ● 小野町「湧く沸く会議」（小町温泉組合主催）との連携 ● [KPI] 共創イベントの参加者（15名[地域内外含む]）	● 対話の場の創出 ● 地域の人々を対象とした自分自身を起点としたプロジェクトの実施（湧く沸くスクール） ● [KPI] 湧く沸くスクールの開催（3回以上）	● 地域内外の参加者を対象としたアイデア創発・交流促進につながる企画の実施（湧く沸くラボ） ● [KPI] 年度内に今後の活動促進のための動画完成（動画1本以上）